

【競技規定】

第74回 国民体育大会空手道競技山口県選考会 第41回 中国地区空手道選手権大会山口県予選

作成日；2019年3月19日
山口県空手道連盟 審判委員会

I. 道着、防具について

- ① 空手着には道場名、所属団体名だけは表示してもよい。日の丸は表示してはならない。
- ② 防具は全日本空手道連盟検定品を使用すること。
- ③ 成年・少年ともシンガード・インステップガード（JKF・高体連公認）を着用すること。
- ④ 赤・青帯は主催者側で用意するが、マイ帯を推奨する。

II. 形競技

1 成年・少年

- ① ベスト4を選出するまでは全空連 第一指定形とし、同じ形を繰り返し演武することができる。
準決勝戦は全空連 第二指定形とする。
決勝戦は全空連得意形リストから選択する。（準決勝戦までに演武した形は使用できない。）
但し、参加人数により変更になる場合もある。
- ② トーナメント（フラッグ）方式で行う。
但し、参加選手が少人数の場合のみ、得点方式にすることもある。
- ③ すべて1名ずつ演武し、演武開始は自主的に行う。
- ④ 3位決定戦を行う。
3位決定戦は全空連得意形リストから選択する。
（それまで演武した形も使用できる。）

III. 組手競技

1 高校生

- ① 競技時間 2分 フルタイム。 8ポイント差。
- ② テンカウントルールを適用する。
- ③ 3位決定戦を行う。

2 成年男子

- ① 競技時間 3分フルタイム。8ポイント差。
- ② テンカウントルールを適用する。
- ③ 3位決定戦を行う。

3 成年女子

- ① 競技時間 3分フルタイム。 8ポイント差。
- ② テンカウントルールを適用する。
- ③ 3位決定戦を行う。

以 上